

第101回〔2025年度〕日本選手権水泳競技大会 OWS 競技 エントリー手順指示書（登録団体用）

標記の競技会につきましては、WebSWMSYS を使用してエントリーを行います。
下記の内容をご熟読いただき、お間違いのないようにお申し込みください。

記

1, WebSWMSYS での操作について

□競技者登録

本競技会へのエントリーには、本年度の競技者登録を完了していることが必要のため、所定の手続きにて、競技者登録を完了すること。
また、エントリーに際し、学年、ローマ字氏名、国籍について再度確認すること。

□エントリー

WebSWMSYS の「オープンウォータースイミング：大会一覧」に表示される以下の競技会から、他の競技会と同様にエントリー種目・エントリータイムの登録を行うこと。

「(★○○○) 第101回〔2025年度〕日本選手権水泳競技大会」

※「(★○○○)」には加盟団体名称が表示される。

なお、エントリーの際には出場資格を有していることが証明できる書類を任意の書式にて提出すること。

□「集計」の実行

WebSWMSYS 上でのエントリー処理が終了したら、必ず「集計」処理を行うこと。

□競技者の英字氏名について

競技者の登録されている英字氏名について、必ず確認すること。原則、パスポート表記に準じることとし、ハボン式での入力とする。WA への記録報告は、この情報をもとに行う。
全国大会へ出場する選手について、ローマ字氏名の再入力が必要となったため、WebSWMSYS の画面指示に従って、正しいローマ字氏名を入力すること。

□団体略称について

日本水泳連盟主催の競技会においては、登録団体略称は全角6文字までで設定することができる。
なお、この際に全角と半角、どちらも使用することができ、半角2文字で全角1文字分とする。

□ドーピング・コントロールについて

本競技会のドーピング・コントロールについては、JADA の運用に準ずる。大会当日に未成年（18歳未満）の競技者については、必要書類に本人及び保護者が署名し、選手本人が携帯すること。
大会申込時の書類提出は不要。

□所属の併記について

第一区分、第二区分の両団体名称をプログラム等へ記載することを希望する場合には、WebSWMSYS にて二団体併記申請を行うこと。

□付添コーチの申請について

下記に示す通り、本競技会において付添コーチのADカード写真についてはWebSWMSYSにおいて登録をする必要がある。これにより、WebSWMSYS 上での種目参加費の自動計算に「付添者」のエントリー一分加算されてしまう。参加費を算出する際には、付添の種目数×10000円を除いて計算し、登録団体申込書に正しい参加費を計上すること。

2, 提出物

1) 全団体提出する必要があるもの

- | | | |
|-------------|------------------|-------------------|
| 【 郵 送 】 | ・登録団体申込書 | ※連盟 HP よりダウンロードする |
| | ・申込書兼誓約書 | ※連盟 HP よりダウンロードする |
| | ・出場資格証明書 | ※書式は問わない |
| 【WebSWMSYS】 | ・付添コーチ申請 | |
| | ・給水コーチ申請 | |
| | ・ADカード用写真（選手、付添） | |

2) 必要に応じて提出する必要があるもの

- | | |
|-------------|------------|
| 【WebSWMSYS】 | ・2団体併記申請 |
| | ・応援ADカード申請 |

※処理が漏れている場合については、申請したとみなさないため、注意すること。

3, ADカードについて

□ADカードの種類

ADカードは「選手」「給水コーチ」「付添コーチ」「管理者」「応援」の5種類を設定している。それぞれ申請方法や写真の有無などが異なるため、よく注意すること。

□給水コーチについて

選手の競技中の安全管理のため、10km 種目については給水コーチの帯同を義務付ける。

給水コーチは、選手1名につき1名の申請をすることができ、給水コーチ1名につき、選手2名まで給水することができる。

□付添コーチについて

選手の競技中の安全管理のため、5km 種目については付添コーチの帯同を義務付ける。

付添コーチは、5km 種目の参加選手合計5名につき、1名申請することができる。なお、10km 給水コーチが5km 種目の付添コーチを兼ねることができる。

□管理者について

競技会当日の団体の引率責任者として、全団体に1枚ずつ管理者ADを発行する。

WebSWMSYSの管理者に関する設問には、当日に確実に連絡が取れる責任者の情報を入力すること。

□応援ADについて

本競技会へ出場するクラブの関係者が申込可能なADカードで、競技エリア内の指定された場所への入場ができる。申し込みは、必ずクラブ単位とし、公式練習日、競技実施日ともに、各日1枚ずつ必要となる記名式とする。記載されている日付において、一日通して有効で、記名した本人のみ使用可能となる。

なお、本競技会において応援席は設けない。1日1名につき2,000円で申請できる。申請後の変更、キャンセルは一切応じない。

□ADカード用写真の登録について

選手並びに付添コーチは顔写真の提出が必要のため、エントリー締切日までに WebSWMSYS から写真を登録すること。エントリーや写真登録がない場合については、ADカードが発行できない。

①選手

本競技会に WebSWMSYS からエントリーをする際に、ADカード用写真を登録する。

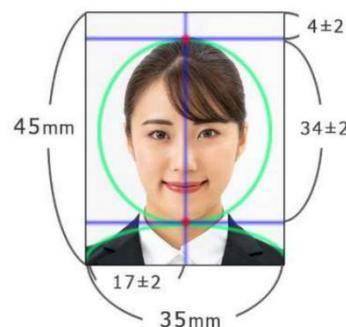
②付添コーチ

本競技会の WebSWMSYS エントリー窓口を使用し、ADカード用写真を登録する。

- (1) 各団体に付添コーチをエントリー用登録する。(この際に絶対に正規登録はしない。) 競技者登録番号を有している場合には、引き継いで登録すること。
- (2) 付添コーチは「付添者」の種目にエントリーし、ADカード用写真を登録すること。

□ADカード用写真の注意事項について

- ・写真の縦横比率は 4.5 : 3.5 とすること。
- ・写真はカラーであること。
- ・服装はチームジャージであること。※服を着ていない写真は不可。
- ・写真の背景は白もしくは無地の薄い青であること。
- ・宗教上、医療上の理由を除き、顔を隠すような物（帽子・スカーフ・ヘアバンド等）や、マスク、サングラス等は身に付けないこと。
- ・顔を正面に向け、口を閉じ、目はきちんと開いていること。
- ・画像データは JPEG 形式かつ 300KB 以上のサイズであること。



※上記内容を満たさない場合については、再度提出を求める場合がある。

4, 参加費の振込について

登録団体からの参加費は、各加盟団体の指定する口座に振込を行うこと。登録団体から直接、日水連への支払いは発生しないため、振込先には十分注意すること。

WebSWMSYS 上で自動計算される金額は、「付添者」を含むものであるため、登録団体申込書において、選手のエントリー種目数をよく確認した上で、正しく計算するようにすること。

5, エントリー締切について

各加盟団体の指定する期日までに対応すること。

6, エントリー公開について

公益財団法人日本水泳連盟の大会HPにて、8月25日(月)~26日(火)の間でエントリー公開を行う。万が一、掲載内容について不備があった際には、下記の大会実行委員会までメールにて連絡すること。

以上